

ふらりと、広報担当が行く



このコーナーでは、広報担当者が町内の各所を気ま
まに散策し、その場所の「魅力」や「情報」、そこで「感
じたこと」などを発信していきます。

シリーズ⑤

『芝山古墳・はにわ博物館』を訪れてみる編



①博物館の外観
②埴輪づくり体験の様子
③埴輪の歴史について学べます
④堅穴住居の中には古代人の模型が…！
■アクセス 芝山町芝山438-1 (☎77-1828)
■開館時間 午前9時～午後4時30分
■休館日 月曜日および祝祭日の翌日・年末年始

芝山町 芝山町は遺跡の宝庫として知られ、町内だけで500基を超える古墳があったと言われています。芝山古墳・はにわ博物館は、房総の古墳と埴輪をテーマにした博物館で、千葉県内から出土したさまざまな埴輪を比較することができます。

また、精巧に復元された古代衣装や堅穴住居などを通して古墳時代の生活や技術に親しむことができます。

私も実際に訪れてみた感想は、首飾りなどそれぞれの特徴を見比べ、楽しみながら古代人のアートの触れることができました。

また、第2展示室では、復元された堅穴住居や土器などの展示物から、古代人の生活を垣間見ることができ、古墳時代にタイムスリップしたような気分になりました。

古墳時代をより身近に感じられる体験学習として、「埴輪づくり」や「勾玉づくり」を定期的に開催しています。貴重な展示物を通して古代人の生活や技術に触れることができる芝山古墳・はにわ博物館、皆さんもぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか？

《オススメ》石を削り、磨いて完成させる勾玉づくりや、普段は体験できない火おこし体験のイベントが8月4日と28日に開催されます。

古代人の技術の高さを実際の体験を通して学ぶことができますので、ぜひご参加ください。

あとがき

◆今月号では、町のカローリング大会を取材しました。カローリングは子どもから大人まで誰でも手軽に楽しめるスポーツとして、県内でも流行ってきているそうです。◆大会に参加された皆さんは一投一投に熱中し、子どもたちが見せる意外性のあるミラクルショットや、大人たちが見せる狙いすました緻密なショットなどに歓声が起こり、大いに盛り上がっていました。◆とても楽しそうだったので、僕も来年は家族もしくは職場の人たちで出場してみたいなと思いました！◆スポーツと言えば、夏は高校野球や学生競技の全国大会などがあって気持ち熱くなりますね。そして、忘れてはならない山武郡市民体育大会！町を代表して戦う年に1度のスポーツの祭典、一致団結して暑い夏をさらに熱くできるように頑張りましょう！ (D)

◆先日、ロシアのウラジオストクに行ってきました！ロシアと聞くと旅行先としてあまり馴染みがなく、遠いイメージがありますが、ウラジオストクは日本から一番近いヨーロッパと言われている都市です。◆成田空港から約2時間半で行くことができ、手軽にヨーロッパの街並み観光を楽しめます。また、食べ物や蟹やサーモンなどのシードが有名で、料理はどれもおいしかったです。◆あつという間に8月になり、いよいよ夏本番です！今年の夏も猛暑になるみたいですね。この時期になるとつい買ってしまっアイスは、今年は「1日1個まで」と決めて食べ過ぎないように気をつけます！◆祭に花火にBBQ…。楽しいイベントが盛りだくさんの季節、暑さに負けず、充実した夏にしましょう☆ (M)